

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名・・・医療法人 仁風会 雲陽の里

サービス種類・・・認知症対応型共同生活介護事業所

会議開催日・・・令和 7 年 11 月 11 日

開催場所・・・雲陽の里

出席者

事業所	1 人	利用者	人
利用者家族		地域代表者	4 人
松江市職員		包括支援センター	1 人
知見を有する者		その他 ()	人

活動状況報告

1) 入所状況について

- ・入所者に変更はないが、入院 1 か月経過しても退院の目途が立たない方があり退所の話を進めている。

2) 生活状況・活動報告

- ◎9 月法人研修「行動制限最小化」参加職員
3) インシデント及び事故報告 (14 件) 内容と対策について報告。

施設外に出たい気持ちが強く、対応困難で入院となった方に関する報告が多かった。

意見交換

職) 現在入院の方について入院が 1 か月を超えて退院の目途が立たない事もあり退所の話をご家族に説明しているが、ご主人の判断能力に支障がでてきている様子で繰り返し説明しているが「困ったどうしたらしいのかわからない、実は家に泥棒が入って大事な物が無くなってしまった」と話され話が進まない。県外の子供さん達にも連絡して相談しているが「父親の判断に従う」とこちらの理解にもずれがある印象で困っている。契約的には解除の段階になっているが最近ご主人が入院したと連絡があり手詰まりになっている。

地) 他に家族はいないのか。

職) ご主人の妹さんが市内にいるとの事だがご主人は独居になっていた。まだ 80 代になっていない方だった事もありご主人に何かあった時のことまで相談できていなかった事は、今後改善していかないといけないと考えている。

地) 地域でも子供がいない独居高齢者についてはいろいろと支障がある事が多い。自分の経験では民間の終活協議会と契約した事があった。サービス内容によって料金設定があるが、死後の片付けまで全部お願いもできた。今も親戚の相談をしているケアマネにこの契約を本人にしらうよう話をしているところ。

包) 都会ではそのようなサービスをするところが多いと聞くが、高額の委託金を払っていたのに業者がいつのまにかなくなっていた、という事もあるようだ。

地) 金だけ集めて事業が行き詰まり倒れてしまう業者は多い。

職) いずれにしても今回はどうしても県外の子供さんにしてもらわない事には話を進める事が出来ないと考えているので、続けて連絡をしていきたい。

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価をうけることができたか	
<input type="checkbox"/> 要望・助言等を受ける機会を設けたか	